

豊洲市場見学

話しのネタに豊洲市場を見学し、美味しいものを食べましょう！！

東京都中央卸売市場の豊洲市場が（東京都江東区）開場して半年がたち、上々のスタートを切っております。

加工パッケージ施設の活用やスーパー各店に配送できる体制を整えたことで、課題だったスーパーの取引拡大につながったようです。

開場は2018年10月11日です。

豊洲市場は大きく3つの区分に分かれています。

1. 水産仲卸売場棟 イ) 屋上緑化広場 ロ) 街の魚屋さんの仕入れ
2. 水産卸売場棟 マグロのセリが行われるところ
3. 青果棟 野菜や果物

それでは築地の後に、どうして豊洲が選ばれたかという次の3点が言われています。

1. 敷地の広さ 敷地面積 40.7 ha（ヘクタール）=123,400（坪）
東京ドーム8つつ分 築地市場の1.7倍
2. 交通アクセスの良さ 5分間隔で電車
3. 築地からの近さ 2.8 km

散策場所 豊洲市場

散策日 令和元年6月25日（火）小雨決行

集合場所 ゆりかもめ新橋駅改札口前 午前10時30分

参加料 300円

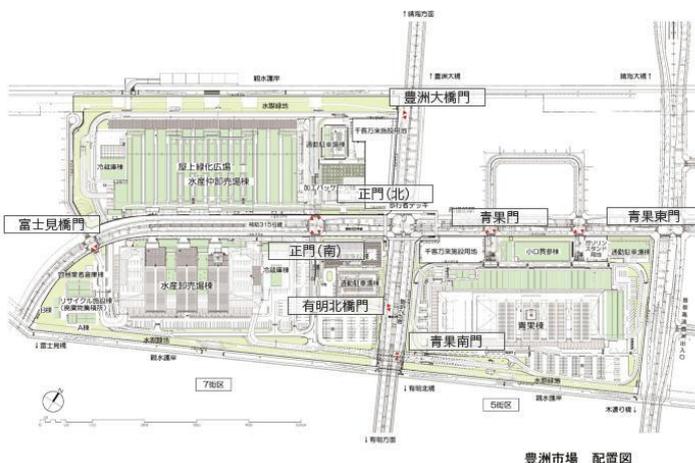
持ち物 昼食 弁当持参も良いのですが、市場で食べるのをおすすめ致します。

お寿司 3,000～5,000円、センリ軒のスペシャルランチー1,200円

小田保のトンカツA定食 1,700円、インドカレーのナカエイ（中栄）700円

天ぷらのテンフサ（天房）日替わり 1,600円

参加申込 支部HP申し込みフォームより



区分図（棟の区分）



お寿司やさんのにぎわい